

糖尿病について知ろう

Q.インスリン治療はいつ始めるとよい？

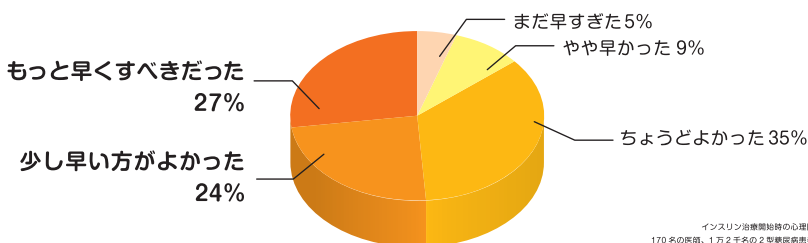
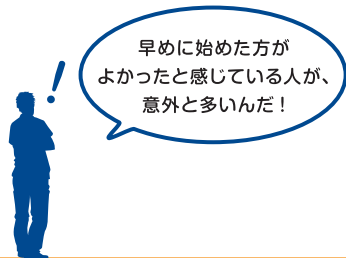


Answer!

ほかの治療法で血糖が下がらず、コントロールがうまくいかない場合、適切な時期にインスリン治療を開始することが大切です。糖尿病専門医がインスリン治療の開始を検討するヘモグロビンA1c値は7.5~8.0%^{*}程度とされていますが、この値でのインスリン治療の開始は決して早いわけではありません。

*: InsulinDIALOGUE2007より

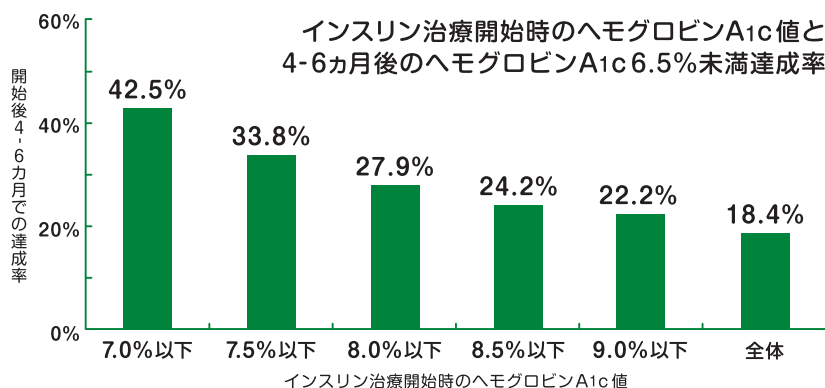
インスリン治療を開始した患者さんが感じている「インスリンを始めた時期」



DAWN JAPAN 調査
インスリン治療開始時の心理状態を解明するために、
170名の医師、1万2千名の2型糖尿病患者を対象に行った研究。

また、別の調査ではインスリン治療を開始した半数の患者さんが、もう少し早い時期にインスリン治療を開始した方が良かったと感じています。

ヘモグロビンA1c 6.5%未満「良」の達成率



2型糖尿病患者7,779名のインスリン新規導入データ
小林正、他 糖尿病治療マスター 5(4): 401-406, 2007 より改変引用

実際に、インスリン治療を開始するときのヘモグロビンA1cの値が低ければ低いほど、ヘモグロビンA1c 6.5%未満「良」を達成した患者さんの割合が多かったとの報告があります。

Q.どうしてもインスリン治療は必要？



Answer!

インスリン治療は、「めんどろ」、「人前でうつのが恥ずかしい」、「糖尿病が悪くなっているイメージ」と誤解されがちですが、決してそのようなことはありません！

かかる時間は
慣れれば**数十秒**



注入器は
まるで**ペン**



枯れかけた花を
生き返らせる水が
インスリン



インスリンは体の中にある血糖値を下げる道具です。つまり、インスリン治療は視力が落ちたらメガネをかけるようなもの。きちんと治療をし、疲れた臓器を休めてあげましょう。

絵で見てわかるインスリン治療講座 (DAWN JAPAN 監修、ノボ ノルディスクファーマ(株)提供)より引用